

II. 等位接続詞

1. 等位接続詞は等位節どうしを連結する

1つの等位節を1つの文のように考えて理解すれば良いので、構造的には難しくありません。下の一覧に目を通し、英文中に出てきても大丈夫!というものにチェックを入れ、等位接続詞の習得度合がわかるようにしておくといいいでしょう。なお、動詞と前置詞句に記号を付けていませんので、自分で付けてみましょう。

大丈夫!
↓チェック

- and I went home and he stayed at the office.
私は家路につき、そして彼は会社に残った
Turn the cap counterclockwise, and the bottle will open.
キャップを反時計方向に回さない、そうすればビンが開きます
- or Hurry up, or you'll be late.
急ぎなさい、そうしないと遅れます
- nor I cannot go, nor do I want to.
行けないし、行きたいとも思わない
- but I am poor, but I am happy.
私は貧しい、しかし私は幸せだ
- for I remained silent, for I had nothing to say.
私はだまっていた、というのは何も言うことがなかったので
- yet She was angry, (and) yet she listened to me patiently.
彼女は怒っていた、それでも我慢強く私に耳を傾けた
(and が省略されず「, and yet」となっている場合、yet は副詞)
- so He was sick, (and) so he was not able to join the meeting.
彼は具合が悪かった、それで会議に参加できなかった
(and が省略されず「, and so」となっている場合、so は副詞)
- We were very poor, so (that) I gave up going to college.
私達は大変貧しかった、それで私は大学に行くことをあきらめた
(「, so」はこの that が省略されたものとも考えられる)

等位接続詞の前には
「,」 があることが多いですね



便宜的に「,」のところで「/」で切って示してもいいでしょう。